

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

水虫・たむしに 1日1回

第2類医薬品



管理コード
512091A1

アルグランテ液

アルグランテ液は、白癬菌等に対し持続的に殺菌効果のあるビホナゾールを配合し、1日1回の使用で効果があらわれます。

更に、リドカイン、クロタミトン、グリチルレチン酸、L-メントールの4種類の成分により我慢できないかゆみや炎症を抑えることができます。

乾きやすく、サラッとした清涼感のある液剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないでください

- (1) 目や目の周囲、粘膜（例えば、口腔、鼻腔、瞼等）、陰のう、外陰部等
- (2) 湿疹
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 乳幼児
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (5) 患部が顔面又は広範囲の人
- (6) 患部が化膿している人
- (7) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い)

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

| 関係部位 | 症 状 |
|------|-----------------------------------|
| 皮 膚 | 発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、乾燥感、ヒリヒリ感 |

3. 2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】 みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】 患部を清潔にして、1日1回適量を患部に塗布してください。

《用法・用量に関連する注意》

- (1) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。
- (5) 定められた用法、用量を厳守してください。

(裏面に続く)

使用方法

① 使用前に容器の先端を上に向け、手の指で押して中の空気を抜いてください（暑い時期、温度の高い所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、容器の内圧が高まり、薬液が多く出すぎることを防ぐため）。

② 患部に使用する時は容器を下向き又は斜めにして患部に先端を軽く押し当てて塗布してください（先端を患部から離すと薬液が出なくなります）。

③ ご使用後はキャップをよく閉め、容器を立てた状態で保管してください。



【成分・分量】 100mL中

| 成 分 | 分 量 | 働 き |
|----------|------|-----------------------|
| ビホナゾール | 1.0g | 白癬菌の発育を持続的に阻止します。 |
| リドカイン | 2.0g | かゆみ、痛みを鎮めます。 |
| クロタミトン | 5.0g | かゆみを鎮めます。 |
| グリチルレチン酸 | 0.5g | 炎症を抑えます。 |
| レーメントール | 2.0g | スッキリした清涼感で、かゆみを軽減します。 |

添加物としてアジピン酸ジイソプロピル、ラウロマクロゴール、エタノール、プロピレングリコールを含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- 高温を避け、直射日光の当たらない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります）。
- 火気に近づけないでください。
- 本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。
- 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。又、開封後は期限内であってもなるべく早く使用してください。
- メガネ、時計、アクセサリーなどの金属類、アルコール類や油脂類などで変質・変色のおそれのあるもの（プラスチック製品、化学繊維、皮革、家具、床など）への本剤の付着は避けてください。

【内容量】 30mL

水虫治療のポイント

- 清潔
白癬菌の増殖を抑制し、二次感染を防ぐために、患部をよく洗い、水分をよく拭き取り、清潔に保ちましょう。
- 広範囲に塗布
水虫・たむしの原因である白癬菌は、症状のあらわれている範囲より広がって寄生していることが多いので、薬剤は広めに塗布しましょう。
- 乾燥
靴下や履物は通気性の良いものを選び、ムレを防ぎ乾燥させることを心がけましょう。
- 継続治療
症状が治まった後も約1ヶ月程度は治療を続けてください。

副作用被害救済制度 電話0120-149-931(フリーダイヤル)

本剤について、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

お客様相談窓口 ☎076-438-1107

受付時間：月～金9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

製造販売元 ジャパンメディック株式会社
富山県富山市横越168